事業者排出量削減報告書

(宛 先) 京都府知事	2022年 7月 20日
報告者の住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	報告者の氏名(法人にあっては、名称及び代表者名)
	株式会社ロジスティクス・ネットワーク 代表取締役社長 盛合 洋行 電話 03-3524-2172

主たる業種	特別積合せ貨物運送業				Am V ME AE E	.! .!		
		✓	第12条第	 1 項第 1 号	細分類番号	4 4	1 2	
 事業者の区分	┃ ┃ 京都府地球温暖化対策条例施行規則			1 項第 2 号又	は第3号			
	□ 第12条第 1 項第 4 号							
計画期間	令和2年4月から令和5年3月まで							
基本方針	省エネ活動推進							
計画を推進するた めの体制	現場内の日々の巡回							
温室効果ガスの排 出の量	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (29~1)年度	第1年度 (2)年度	第2年度 (3)年度	第3年度 (4)年度	増減	率	
	事業活動に伴う排出の量			2,748.4 トン		-2.3	パーセント	
	評価の対象となる排出の量	2,874.9 トン	2,756.0 トン	2,748.4	トン	-4.3	パーセント	
	実績に対する自己評価	蒸気使用設備の計画	i的な修繕によるフ	ガス使用量削減				
医光体水平 10 00组	事業の用に供す 原 単 位 の 指 標る建築物の用途	基準年度 (1)年度	第1年度 (2)年度	第2年度 (3)年度	第3年度 (4)年度	増減	率	
	物流加工事業活動に伴う排出の量	12.37	12.11	12. 08	(4)十反	-2. 22	パーセント	
原単位当たりの温 室効果ガス排出量	(延床面積) 事業活動に伴う排出の量	12.01	12.11	12.00				
等	()						パーセント	
	実績に対する自己評価	冷凍機フィン洗浄に	こよる冷却効率向_	Ł				
		基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	備	 考	
重点的に実	施する取組の実施状況	(1)年度	(2)年度	(3)年度	(4)年度	VHI		
		82.0 パーセント 8		76.0 パーセント	キント 先海・熱交換器等の	洗浄宝施により	り 効率改	
具体的な取組及び 措置の内容	(2) 年度	善を進める						
	(3) 年 度	照明の計画消灯、冷凍機用圧縮機更新の実施、冷却機洗浄・熱交換器等の洗浄実施、生産機器アイドリング状態の短縮により 効率改善を進める						
	(4) 年 度							
通勤における自己 の自動車等を使用 することを控えさ	措 置 の 内 容 送迎バス運行の継続(365日×17便)							
することを控える せるために実施し た措置	上記の措置を実施した結果に対する 自己評価	5 年間センター利用者数 (49,160人運搬)						
	区分	第1年度		年度	第3年度	備	考	
森林の保全及び整備、再生可能エネルギーの利用その他の地球温暖化対策により削減した量	森林の保全及び整備によるもの	(2)年度	トン (3)	年度 トン	(4)年度 トン			
	地域産木材の利用によるもの		トン	トン	トン			
	再生可能エネルギーを利用した電力 又は熱の供給によるもの		トン	トン	トン			
	グリーン電力証書等の購入によるも の		トン	トン	トン			
	温室効果ガス排出量の削減又は吸収 の量の購入によるもの		トン	トン	トン			
	合 計	0.0	トン	0.0 トン	0.0 トン			
地球温暖化対策に 資する社会貢献活 動	トラック輸送から鉄道コンテナ輸送へ	へのモーダルシン	フトの実施					
特 記 事 項								

- 注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
 - 2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
 - 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量又は原単位の数値の平均をいいます。
 - 4 「増減率」とは、基準年度と比較した計画期間の平均の増加又は減少の割合をいいます。
 - 5 「重点的に実施する取組の実施状況」とは、温室効果ガスの排出の量を削減するために重点的に実施した取組の実施率を地球温暖化対策指針で定める方法により算出して記入し、その算出の根拠となる資料を添付してください。